



地域学校協働本部だより

～ 3学期のサポート活動紹介～

令和5年2月吉日
衣浦小地域学校協働本部

衣浦小学校で今年度発足された「学校と地域の協働」で進める学校活動が軌道に乗ってきました。

令和4年12月中旬以降の活動を紹介します。

刈谷っ子ギャラリーの搬入・搬出作業、各教室出入口窓用カーテンの縫製・設置、書き初め会の補助、書き初め貼り、一日入学と入学説明会の補助、4～6年生の琴体験講座の準備・片付け、6年生の家庭科・図画工作科補助、5年生の家庭科補助を行いました。



刈谷っ子ギャラリー

12/13, 20



教室出入口窓カーテン

12/22, 23, 26
1/6, 10, 13



5・6年生 調理実習

1/24, 25, 31
2/2, 6, 7



6年生 陶芸

1/26, 27



一日入学・入学説明会

2/2



琴体験講座

2/8, 9

～ 裏面に 今年度の「私たち補助レンジャーの感想」を紹介しています ～

～ 私たち補助レンジャーの感想 ～



・ 先生方が、授業や行事の準備を自分たちが想像している以上にしてくれていることがわかり、子どもたちのことを真剣に考えていてくれることが伝わってきました。

・ 授業に参加することで、「うちの子もこんな風に授業を受けていたのかな」「心配していたけど、うちの子だけじゃないんだな、怒りすぎちゃったかな」と安心したり反省したり、母親として勉強になりました。

・ 私たちのお手伝いで、先生方に少しでもゆとりが生まれたいと思います。

・ 私たちは、近所のおばちゃんや誰かのお母さんで、教えることはできなくても、お手伝いならできます！子どもたちにとって、身近なレンジャーのおばちゃんではないと思っています。

・ 自分の子どもと違う学年と関わるのはすごくいい体験。補助してなきゃ、こんな体験できない。そして、先生方の偉大さも知る。

・ ふだん、我が子にはすぐ怒ってしまうのに、よその子にだと、ちゃんと落ち着いて付き合ってもらえることは不思議。身をもって体験すると、その後の子育てにもよい影響がありそう。

・ 「2時間目の図工でここが大変だった」とか「家庭科でこんなことがあった」など今日あったことを報告し合って次の活動へつなげていますが、仲間のみなどとそういう会話をしながら和気あいあいと活動できるところが魅力だと感じています。

令和5年4月からの「補助レンジャー」募集！



私たちと一緒に 子どもたちの学校生活をサポートする「補助レンジャー」のボランティアをしてみませんか。

ふだん子どもたちが学校でどのように過ごしているのか、上記の感想のように新たな発見と学びが得られます。また、活動を通じて補助レンジャーのメンバー同士の連帯感が生まれ、身近で気軽に相談できるお友達も増えます。

ご興味やご質問のある方は、下記お問合せ先にお電話ください。